

この説明文書は服用前に必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

## 抗アレルギー薬

第2類医薬品

# ビタコール鼻炎カプセルZ

ビタコール鼻炎カプセルZは、3つの働きを持つ抗アレルギー剤「ケトチフェンフマル酸塩」を配合した鼻炎薬です。ケトチフェンフマル酸塩には1.起きてしまったアレルギー症状を緩和する。2.アレルギー症状の元となる物質(ヒスタミン)の放出を抑える。3.アレルギーに対し敏感になっている鼻粘膜の反応を弱め、症状の悪化を抑える。の働きがあり、鼻のアレルギー症状の緩和にすぐれた効果をあらわします。

## ⚠ 使用上の注意

### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

#### 1. 次の人は服用しないこと

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) てんかん又はけいれん発作を起こしたことがある人。
- (3) 15才未満の小児。

#### 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと

他のアレルギー用薬(皮ふ疾患用薬、鼻炎用内服薬を含む)、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、催眠鎮静薬)

#### 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと

(眠気があらわれることがある。)

#### 4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

(動物試験で乳汁中への移行が認められている。)

#### 5. 服用時は飲酒しないこと



### 相談すること

#### 1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 減感作療法等、アレルギーの治療を受けている人。
- (3) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (4) 高齢者。
- (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (6) アレルギーによる症状か他の原因による症状かはっきりしない人。
- (7) 次の症状のある人。 排尿困難
- (8) 次の診断を受けた人。 気管支ぜんそく、アトピー性皮ふ炎

#### 2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	紅斑、発疹、浮腫、かゆみ
鼻	鼻血
精神神経系	めまい、ふらつき、だるさ、頭痛、味覚異常、しびれ感
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹痛、口内炎
そ の 他	動悸、ほてり、頻尿、排尿痛、血尿、残尿感、月経異常、体重増加

- (2) 1週間位服用しても症状がよくなる場合

3. 次の重篤な症状がまれに起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
中枢神経症状	一過性の意識消失、けいれん、興奮等があらわれる。
肝機能障害	発熱、発疹、全身のたるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。

4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること  
口のかわき、便秘、下痢、眠気

5. 次の場合は、医師又は薬剤師に相談すること

症状の改善がみられても服用期間が2週間を超える場合

## 効 能

花粉、ハウスダスト(室内塵)などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和：くしゃみ、鼻みず(鼻汁過多)、鼻づまり

## 用法・用量

次の量を、水又はぬるま湯で朝食後及び就寝前に服用して下さい。

年 齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	1カプセル	1日2回、朝食後及び就寝前
15才未満	服用しないで下さい。	

### (用法・用量に関連する注意)

- (1)定められた用法・用量(必ず1回1カプセル、1日2回)を厳守して下さい。
- (2)1週間位服用しても症状がよくならない場合は、直ちに服用を中止し、医師又は薬剤師に相談して下さい。  
(個人差等により薬の効果があらわれるまでに2週間位かかる場合もあります。)
- (3)右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲み下さい。  
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



## 成分・分量 1カプセル中

ケトチフェンフマル酸塩 1.38mg(ケトチフェンとして1.00mg)

添加物：ステアリン酸Mg、無水ケイ酸、乳糖水和物、セルロース、ゼラチン、ラウリル硫酸Na

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。  
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないで下さい。



**製品のお問い合わせ先**  
小林薬品工業株式会社 お客様相談室  
電 話 058(278)3933  
受付時間 10時～16時(土、日、祝日を除く)

**副作用被害救済制度のお問い合わせ先**  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元 **小林薬品工業株式会社**  
岐阜県岐阜市中鷲1丁目139番地  
本社所在地 東京都中央区日本橋箱崎町40番6号